

●国際ローターテーマ

R1第2650地区 鯖江ロータリークラブ

創立1959年10月2日 承認1959年10月4日

http://sabaerotary.com/



SABAE ROTARY CLUB

●クラブ活動方針

2015.7-2016.6

塩梅よく

会長 小部 隆充
幹事 大橋 良史

●5月 第2例会

●R1第2650地区スローガン

『クラブに「個性」と「憧れ」を!』

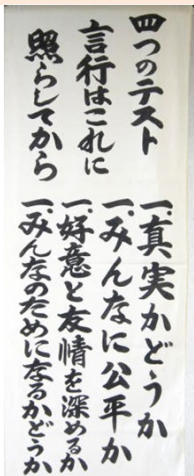
点 鐘 12:30~
四つのテスト
ローター・ソング斉唱
会長の時間
幹事報告等

●第2754回 平成28年5月13日(金)

卓話 遊戯船 船長 水口 信之 様 他

テーマ 「エンジョイ フィッシング」

▼第2753回例会報告 平成28年5月6日(金) ▼鯖江商工会館 3階中ホール 出席率 86.6%



奉仕の理想

佐野 直美 ソングリーダー



結婚祝 誕生祝 勤続表彰

PETS 終了証



上左写真左より、吉田俊博・瀧ヶ花秀晃・堀江邦旺・清水康弘・桑原重之・田中敏幸・窪田健一・橋本政宣会員

ニコニコBOX報告

(敬称略・順不同)

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1 大橋 良史 | 6 橋本 政宣 | 7 堀江 邦旺 |
| 2 吉田 俊博 | 6 桑原 重之 | 8 窪田 健一 |
| 3 岡本 圭子 | 6 清水 康弘 | 9 深見 泰和 |
| 4 田村 康夫 | 6 瀧ヶ花秀晃 | 10 野中 敏昭 |
| 5 帰山 明朗 | 6 田中 敏幸 | 11 幸道 森市 |

- 1: 卓話に期待して 5: 卓話機会頂いて
2: 1、誕生祝頂いて 6: 結婚祝頂いて
3: 1、良い事がありません
4: 議会の仕組み勉強します
7: 6、勤続表彰頂いて 8: 1、6
9: 無事退院しました 10: 早退します
11: プログラムも残り少なくなりました。会員の皆様のご協力
あつてこそです。ありがとうございます



会長の時間



小部 隆充 会長

東京五輪のエンブレム、市松模様に決まった。2色を交互に置いた碁盤縞を並べた格子模様。埴輪の服装や法隆寺・正倉院の染織品にも見られ、古代から織模様として存在。1741年(寛保元年)に、江戸中村座の人気歌舞伎役者・初代佐野川市松が、この模様の袴を用い人気を博して以来、着物の柄としても流行。

審査員には、王貞治さん等21名。作成したのは、東京在住アーティスト野老朝雄さん(46)。エンブレム委員会では意見が割れたが、投票の結果A案が過半数の13票で決定。理事会でも満場一致で承認。委員長と共に採用作品を発表した王さんは、「色んな意見が出ながら決定できた事、それに同席できた事が喜び。素晴らしい作品が選ばれた」と胸を張った。少し地味だが、日本人にはいいと思う。

幹事報告



大橋 良史 幹事

- ①5月のレートは、1ドル 110円。4月は116円。お知らせする。
②本例会終了後、理事会を開催。理事、役員の方は、事務局までお願いしたい。
③残り、今日を含め8回の例会。最終例会も楽しい内容を企画。残りわずかだが、最後までよろしくお願いしたい。

卓話 かいりやま整 帰山 明朗 会員
テーマ「議会の仕組みと取り組み」

国等は議院内閣制度。鯖江市等地方自治体は、二元代表制の議会、まちづくりの仕組み。それらを交え、実際の活動を紹介する。議会の事を知ってほしい。

■市民・市議会・市長の関係

鯖江市をより快適で、住みよくするには、市民1人1人が考え話し合い、自分たちの手で実行するのが理想。しかし、約69,000人の市民全員が一堂に会し話し合うのは困難。そこで、直接選挙で市民の代表を選ぶ。こうして選ばれるのが、市議会議員と市長。

議員は議会を構成。市長が市政に必要な予算や条例等を決める。市長は議会の意思に沿い、まちづくりを進める。



議員と市長は、4年ごとに選挙で選ぶ。議員は市内在住の満25才以上で選挙権があれば立候補でき、任期は4年間。定数は条例で定められ、鯖江市は20人。

■二元代表制と議院内閣制

地方自治体は、首長と議員は住民の直接選挙で選ぶ二元代表制。国は、議員で構成された国会が指名する、内閣総理大臣が内閣を組織。国会に責任を負う、議院内閣制。内閣支持政党と、しない政党間に与野党関係が生まれるが、地方自治体では発生しない。

■市議会と市長

市議会は、議員が市民の要望や意見をくみ取り、市政に反映させる議決機関。市長が提案する予算、決算、条例等を審議し、決定する大切な役割。一方、議会の決定に基づき、実際に仕事するのは市長。執行機関と呼ばれる。

市議会と市長は、権限・役割が明確に区別され、チェック・アンド・バランスの機能を活かし、市政を進める。車の両輪で、尊重し合い均衡を取り、市政発展のため活動。

■市議会の権限

市民の代表として活動できるよう、以下の権限がある。

【議決】市政上で重要な案件は、市議会の決定が必要。議決権という。条例制定・改正・廃止、予算、決算、工事契約の締結、財産取得や処分、市税や使用料等に関する事。

【選挙・同意】議長、副議長、選挙管理委員等を選挙。また、市長が副市長、教育委員等選任の際、同意を与える。

【検査・監査・調査】市政が適正か、検査や監査、調査、関係者に出頭や証言、記録の提出を請求等できる。

【意見書の提出】市が解決できない重要な問題がある時、関係機関に意見書を提出し、積極的な解決を求める。

【請願・陳情の受理】市民の声を反映するため、請願・陳情を受理。請願は、議会で採択・不採択等の決定をする。

■市議会の運営

議会は、定期的又は臨時に開催。定期的会議は定例会、必要に応じる会議は臨時会。定例会は、年4回、3・6・9・12月。招集権限は市長にあり、1/4以上の議員が請求すれば、市長は臨時議会を招集しなければならない。

また、会期は議会権限で自主的に決定。定例会は約24日間。本会議→委員会→本会議の順で議案、請願等を審議。

【本会議】議案等を審議し、市議会の最終的な意思を決める会議。ここでは、市長が提出議案の提案理由を説明。議員は疑問を聞き(質疑)、意見を述べ(討論)、賛成・反対を明らかにする。議員が一般質問するのも、この会議。

【委員会】本会議で取り扱う議題は多く、問題・内容も多岐に亘る。いくつかの部門に分け、詳しく、専門・能率的に審査する、委員会を設置。常に設置される常任委員会、議会運営委員会、必要に応じ設置する特別委員会がある。議員は、必ず1つの常任委員会に所属する。

【常任委員会】市の事務に関する調査を行い、議案や陳情等を審査。3つの常任委員会を設置。

○総務委員会(7名): 市政の総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略、財政、市税、防災等を担当。

○産業建設委員会(6名): 商工、農林、観光、環境、河川、道路建設・管理、公



園、住宅、水道等を担当。
○教育民生委員会(7名): 福祉、保育園等の児童福祉、子育て支援、国民健康保険、小中学校、幼稚園、生涯学習、図書館、文化、スポーツ等を担当。

【議会運営委員会(7名)】円滑、効率的に行うため設置。

【特別委員会】特定の事柄を審査、調査する時に設置。

○総合戦略等特別委員会(7名) ○議会行政改革推進特別委員会(7名) ○決算特別委員会(18名)

【その他の委員会】

○政治倫理推進委員会(定数7名): 議員の政治倫理確立のため、議長の諮問機関として設置。

○広報委員会(6名): 市議会報編集、発行等、広報活動。

○危機管理、防災委員会(定数7名): 危機管理、防災対策を総合的に調査・研究。平成25年8月28日設置。

■組合議会: 複数の地方公共団体が、行政事務の一部を共同で行う事を目的に、一部事務組合を組織。広域衛生施設(し尿処理、火葬、ゴミ処理等)、消防、丹南病院、福井県丹南広域組合(広域電算システムによる情報処理等)等。

◆議会経費削減への取り組み

○議員定数削減: 平成17年3月 議員定数特別委員会設置
同 18年3月 議員定数26名を20名に大幅削減する

同 19年7月 経費削減効果: 年額 4,000万円余

○費用弁償廃止: 同20年4月、本会議・委員会等出席時日額旅費 3,000円を廃止。経費削減効果: 年額220万円余。

◆本会議運営に関する取り組み

○一問一答方式を導入: 同20年12月議会より、一括質問・一括答弁方式から一問一答方式を導入。分かりやすい議会審議、政策論議の活発化につながった。

○反問権: 本会議等で市長等は、議員質問に対して、発言の趣旨を確認する場合に限り、反問できるようになった。

◆広聴・広報への取り組み

○CATVによる放送: 丹南ケーブルテレビで平成13年12月定例会から、生中継と録画再放送を実施。

○市議会報の発行: 議会が開会される4半期ごとに市議会報を発行。平成23年からは元旦号を発刊。

○市議会ホームページを開設、インターネットで動画配信: ホームページで一般質問の質問骨子を掲載。平成19年12月定例会から、インターネットでの動画配信を開始。

○ユーストリームによる配信: 平成22年9月から本会議・決算特別委員会総括審査をユーストリームで全国配信。

◆議会報告会、政策討論会等の取り組み

○全議員による「議会報告会」開催(2014-2016): 嚮陽会館、神明・河和田・中河・吉川公民館で、計5回。

◆透明性の高い開かれた議会への取り組み

○政務活動費の支出: 1円からの支出について、領収書添付を義務づけ(平成20年4月から)。

○委員会傍聴: 審査充実と透明性確保のため、原則公開。こうして色々取り組んでいる。今後ともご指導願いたい。

